

UNITED STATES DISTRICT COURT
SOUTHERN DISTRICT OF NEW YORK
(ニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所)

AXIOM INVESTMENT ADVISORS, LLC (その受
託者を代理人とする)

Gildor Management LLC、

原告

対

BARCLAYS BANK PLC および BARCLAYS CAPI
TAL INC.、

被告

事件番号 15-CV-09323 (LGS)

集団訴訟の和解通告書

本通告書をよくお読みください。合衆国連邦裁判所は、本通告書を認可しました。貴殿の権利が本書に記載されている訴訟手続によって影響を受ける可能性があります。本通告書は、貴殿に対し、本件訴訟に係る貴殿の権利と選択肢を通知するものです。本書には、本件和解基金の利益を共有することを望む場合に、貴殿が行わなければならない事項が記載されています。

対象者：2008年6月1日から2016年4月21日までの間に、FX Instrumentの取引または取引指示書をBARX経由でBarclaysに提出し（BARX上でか、電子通信ネットワーク（ECN）その他の手段でのBARXへの接続による提出かは問わない）、かつ次のいずれかに該当する一切の者。即ち、(i) 米国内に居住していた、あるいは(ii) (a) 米国外に居住しており、かつ(b) 当該取引または取引指示を米国内のBarclaysサーバーを経由させていた。

貴殿は、記録が示すところによると、BarclaysがLast Lookを適用した、あるいはBarclaysが「放棄された請求」の対象である他の一切の行為に従事した取引または取引指示書を提出しているために、本通告書を受け取っています。Last Lookおよび「放棄された請求」なる用語は下記に説明するとおりです。本通告書を受け取る事業者が親会社である場合、本通告書を親会社が子会社またはその他の関連事業者を代表して受け取る可能性があることに留意してください。

本通告書は、Rule 23 of the Federal Rules of Civil Procedure and an Order of the United States District Court for the Eastern District of New York（米国連邦民事訴訟規則の規則23およびUNITED STATES DISTRICT COURT SOUTHERN DISTRICT OF NEW YORK（ニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所）の命令）（「裁判所」）に準じて行われています。これは迷惑メール、広告、あるいは弁護士からの売り込みではありません。貴殿が訴えられているわけではありません。

本裁判所は、被告であるBarclays Bank PLC および Barclays Capital Inc.（「Barclays」と総称する）との電子外国為替（「FX」）取引に関わる上記タイトルの訴訟において提案された和解（本件「和解」）を事前に承認しています。2008年6月1日から2016年4月21日まで（集団和解期間）の間に、BARXを経由して（BARX上で直接提出したか、あるいはECNその他によりBARXに接続して提出したかは問わない）、BarclaysにFX商品の取引または取引指示書を提出した場合、貴殿が行動するか否かにかかわらず、貴殿の法的権利に影響が及ぶこととなります。

FX Instrument とは、FXスポット、先渡し取引、先物取引、ノンデリバラブル・フォワード、スワップ、オプション、ストラテジーその他の商品で、その取引が何らかの形でFXレートに関係するものを含むがそれらに限らない、一切の受渡適格または受渡不適格通貨でのFX取引を言います。

本通告書全体を注意深く読んでください。本通告書の目的は、以下の事項を通知することにあります。即ち、

- 本通告書は、貴殿に対し、集団訴訟においてBarclaysとの間で到達した本件和解について注意を喚起するものです。
- 本件訴訟において主張されたところによると、Barclaysは、BARX経由で提出された（BARX上で直接提出されたか、ECNその他によりBARXに接続して提出されたかは問わない）取引または取引指示書に対して、Barclaysの対応を遅らせた「Last Look」と呼ばれる自動機能を用いていました。同訴訟において主張されたところによると、BarclaysはこのLast Look機能を利用してプログラムされた一定の遅延期間、該当の取引または取引指示を保留し、その間にBarclaysは、とりわけ当該遅延期間中に所定の基準を超えて市場価格が変動したか否かに基づいて当該取引または取引指示を受諾または拒否するか否かを決定していました。本件訴訟において主張されたところによると、BarclaysのLast Lookを利用した行為は、契約法、信義誠実および公正取引の黙示の約款、および不公正で、非良心的および/または欺瞞的取引方法を禁ずるニューヨーク州General Business Law第349条、ならびに真実でない誤解を招く広告を禁ずるニューヨーク州General Business Law第350条に違反しています。Barclaysは、本件訴訟が訴の利益を有することを否認しています。
- Barclaysとの間で和解が成立しています。Barclaysは、提示された集団和解金額として、現金で\$50,000,000（本件「和解基金」）を支払うことに同意しました。一切の金銭が支払われる前に、裁判所は当該和解を承認するか否かを決定するための聴聞を開く予定です。裁判所が本件和解を承認した場合、貴殿はその条件に拘束され、下記の特定の例外を除き、自身を当該集団和解から除外する措置をとらない限り、Barclaysに対する一切の関連請求を放棄したものとみなされます。放棄すると見なされる請求は、自身を集団和解から除外しない場合、BarclaysのLast Lookの行為を含むがこれに限定されない放棄された請求（以下に説明のとおり）の対象である行為に基づくかまたは関連して、その下で請求が生じる可能性のある法律または法理論のいかににかかわらず、また連邦法、州法、外国法、法定、またはコモンローの下であるかにかかわらず、任意の請求（あなた自身、役員、取締役、株主、受託者、管理者、受託者を代表する請求を含む）を含みません。
- 貴殿は本件和解の通告書を受け取り、自身を本件和解から除外するか、あるいは集団訴訟の原告Axiom Investment Advisors, LLC'（「集団訴訟原告」）の弁護士費用、訴訟費用の弁済および役務報酬の請求を含め、その条件に異議を唱えるかまたは意見を表明する機会を与えられます。
- 裁判所は、本件和解の最終承認のための集団訴訟原告の申立てと、集団訴訟原告の弁護士費用、訴訟費用の弁済および役務報酬の申立てを検討するため、聴聞（本件「最終公正聴聞」）の日程を設定しました。この最終公正聴聞は、Thurgo

詳しい情報については (800) 231-1815（米国とカナダ以外からは (614) 553-1610）に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

od Marshall U. S. Courthouse, 40 Foley Square, New York, NY 10007に所在するUNITED STATES DISTRICT COURT SOUTHERN DISTRICT OF NEW YORK (ニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所) 法廷第1106号室において、Lorna G. Schofield裁判官の面前で、2017年7月18日、4:30 p. m. に予定されています。和解への異議、または弁護士費用の請願、訴訟費用の弁済、および集団訴訟原告のための役務報酬は、書面で行う必要があります。意見や異議を裁判所に考慮してもらうためには、2017年3月30日の消印までに次の住所宛に郵送しなければなりません。Axio m Investment Advisors, LLC v. Barclays Bank PLC, c/o GCG, P.O.Box 9349, Dublin, OH 3017-4249

本通告書には本件和解についての概略的な情報のみが記載されています。本和解合意は、本件和解専用のウェブサイトwww.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM (和解ウェブサイト) において参照用に入手することができ、本件和解についての詳細が記載されています。

本通告書の中で使用される用語で、本通告書において定義されていないものは、同和解合意で指定されている意味を有するものとします。

本件和解における貴殿の法的権利および選択肢

請求書式を提出する	本件和解基金の貴殿の持分を受け取るための唯一の方法。
自身を除外する	支払いを受けない。これは本件における法的請求のためのBarclaysに対する他の訴訟に対して、貴殿が参加できるようにする唯一の選択肢です。
意見表明または異議申立て	貴殿が何故本件和解を好むまたは好まないかについて、裁判所に書面で訴える。
最終公正聴聞に出廷する	裁判所の最終公正聴聞において発言することを要求する。
弁護士を通じて出廷する	自己の費用で、自己の訴訟代理人を通じて訴訟に参加できる。
何もしない	支払いを受けない。権利を諦める。

******貴殿が請求を提出することを選択した場合、あるいは自身を本件和解から除外することを選択した場合、貴殿は、本通告書の質問9に記載するとおり、自身の身分に合致する自身の対象取引について裁判所が選任した請求管理者に同意することになります。貴殿が本件和解に異議を唱えることを選択した場合、貴殿は、自身の異議を提出および送達する際、自身の身分を公に開示することになります。******

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

これらの選択肢およびそれらを行行使するための期限は、本通告書においてさらに説明されます。支払いは、本裁判所が本件和解を承認した場合、および何らかの上訴が行われている場合には、上訴が解決した後に実施されます。

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

この通告書に含まれる内容

基本情報	6
1. 何故、私はこの通告書を受け取ったのですか？	6
2. この訴訟は何に関するものですか？	6
3. 本件訴訟は何故集団訴訟なのですか？	7
4. 何故、和解があるのですか？	8
誰が和解に参加することができますか？	9
5. 私が和解に参加できるかどうかはどうすればわかりますか？	9
6. 本件集団和解の定義には例外がありますか？	9
7. 自分が集団和解に参加できるかどうかはわからない場合には、 どうすればいいですか？	10
和解のメリット	10
8. 和解によって何を得られますか？	10
9. 私は支払いを受けられますか？	10
10. どうすれば支払いを受けられますか？	11
11. いつ支払いを受けられますか？	11
12. 支払いを受ける場合、あるいは集団和解に留まる場合、何かを諦めることになり ますか？	12
和解から脱退する	13
13. 集団和解に留まりたくない場合は、どうすればいいですか？	13
14. どうすれば本件集団和解から脱退できますか？	14
和解への意見または異議の申立て	15
15. 和解についての私の考えを裁判所に伝えるには、どうすればいいですか？	15
16. 異議の申立てと脱退の違いは何ですか？	15
訴訟代理人	16
17. 本件には弁護士がいますか？	16
18. 弁護士への支払いはどのようになっていますか？	16
裁判所の最終公正聴聞	16
19. 裁判所は、いつ、どこで和解を承認するか否かを決めるのですか？	16
20. 最終公正聴聞に出廷する必要がありますか？	17
21. 最終公正聴聞において、自ら発言することはできますか？	17
何もしない場合	17

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

22. 何もしないとどうなりますか?	17
さらに詳しい情報を得るには	18
23. さらに詳しい情報を得るには、どうすればいいですか?	18

基本情報

1. 何故、私はこの通告書を受け取ったのですか？

Barclaysの記録が示すところによると、貴殿は、2008年6月1日から2016年4月21日までの間に、BARXを経由して（BARX上で直接提出したか、あるいはECNその他によりBARXに接続して提出したかは問わない）、FX商品の取引または取引指示を提出した可能性があります。したがって、貴殿は本件集団和解のメンバーとなることができます。

貴殿は、裁判所が本件和解を承認するかどうか決定する前に、本件訴訟ならびに貴殿の法的権利および選択肢を知る権利があります。本件和解が裁判所によって承認された場合、裁判所が選任した管理者（本件「請求管理者」）は、一切の異議または上訴が解決された後、本件和解によって認められる支払いを実施することになります。

本通告書には、本件訴訟、和解、貴殿の法的権利、どのような利益が得られるか、その適格性を有するのは誰か、およびそれらをどのように受けるかについてが説明されています。

本件訴訟を監督している裁判所は、UNITED STATES DISTRICT COURT SOUTHERN DISTRICT OF NEW YORK（ニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所）です。本件訴訟は、*Axiom Investment Advisors LLC*（その受託者を代理人とする）*Gildor Management LLC v. Barclays Bank PLC*, No. 15-cv-9323（LGS）と称されます。

2. この訴訟は何に関するものですか？

本件訴訟において主張されたところによると、Barclaysは、BARX経由で提出された（BARX上で直接提出されたか、ECNその他によりBARXに接続して提出されたかは問わない）取引または取引指示書に対して、Barclaysの対応を遅らせた「Last Look」と呼ばれる自動機能を用いていました。本件訴訟において主張されたところによると、BarclaysはこのLast Look機能を利用してプログラムされた一定の遅延期間、該当の取引または取引指示を保留し、その間にBarclaysは、とりわけ当該遅延期間中に所定の基準を超えて市場価格が変動したか否かに基づいて当該取引または取引指示を受諾または拒否するか否かを決定していました。本件訴訟において主張されたところによると、BarclaysのLast Lookを利用した行為は契約法、信義誠実および公正取引の黙示の約款、および不公正で、非良心的および/または欺瞞的取引方法を禁ずるニューヨーク州General Business

詳しい情報については（800）231-1815（米国とカナダ以外からは（614）553-1610）に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

s Law第349条、ならびに真実でない誤解を招く広告を禁ずるニューヨーク州General Business Law第350条に違反しています。

本件訴訟を提起した事業者（集団訴訟原告と称します）は、Axiom Investment Advisors, LLCです。集団訴訟原告は、自身ならびにBARXを経由して（BARX上で直接提出されたか、ECNその他によりBARXに接続して提出されたかは問わない）BarclaysにFX Instrumentsの取引または取引指示書を提出した他の同様の状況にある者を代表して、本件訴訟を提起しました。本件訴訟は、UNITED STATES DISTRICT COURT SOUTHERN DISTRICT OF NEW YORK（ニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所）で進行中です。

集団訴訟原告の主張するところによると、Barclaysは、BARXと呼ばれる自身の専有の電子取引プラットフォームと汎用ECNを通じて、通貨の買手と売手の両方の立場で行動しました。集団訴訟原告の主張するところによると、Barclaysはプラットフォーム上に流した価格を「実行可能」として販促しました。したがって、集団訴訟原告の主張するところによると、集団訴訟原告および本件集団和解のメンバーがBarclaysに提出した取引または取引指示書は当該価格での取引のために提供されたものであり、同時にそれは、取引するためにBarclaysにより発行された一方的提供の受諾として為されたものでした。集団訴訟原告の主張するところによると、Barclaysはこれらの取引の実行を遅らせ、当該遅延期間中にBarclaysは当該取引が自身の立場にとって都合が悪いと判断し、合意されていた価格を守りませんでした。本件訴訟において主張されたところによると、BarclaysのLast Lookを利用した行為がBarclaysによる契約違反と信義誠実および公正取引約款の違反を生じさせました。さらに、本件訴訟において主張されたところによると、Barclaysは、それらの価格が実行可能でないときに実行可能であるとして販促することにより、集団訴訟原告と本件集団和解のメンバーを不当に欺きました。集団訴訟原告によると、Barclaysは、とりわけマッチされた取引を合意価格で記載しないことによって本件集団和解のメンバーに損害をもたらしました。Barclaysは、本件訴訟が訴の利益を有することを否認しています。

3. 本件訴訟は何故集団訴訟なのですか？

集団訴訟においては、一人または複数の集団代表者と称する者（本件の場合、集団訴訟原告）が被告（本件の場合、Barclays）を相手取り、類似の請求権を有する個人または企業（本件の場合、集団和解または集団和解のメンバー）を代表して訴を提起するものです。集団訴訟原告、裁判所および本件集団和解を代表するために任命された集団訴訟代理人はすべて、集団和解のメンバー全員の利益が十分に代表されていることを確かめる責任を負っています。

重要なこととして、集団のメンバーは、弁護士費用や訴訟費用について個別に責任を負いません。集団代表訴訟では、弁護士費用や訴訟費用は、和解基金（または裁判所の判

詳しい情報については (800) 231-1815（米国とカナダ以外からは (614) 553-1610）に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

決額) から支払われ、裁判所の承認を受けなければなりません。権利が回復されなければ、弁護士も支払いを受けられません。

集団で和解に入った場合、裁判所は、当該集団のメンバーに対し和解の通知を行い、聴聞の機会が与えられるよう要求します。その後、裁判所は、とりわけ当該和解が集団訴訟のメンバーにとって公正、適正かつ妥当であるかどうかを判断するため聴聞を行います。

4. 何故、和解があるのですか？

Barclaysとの間で和解が成立しています。Barclaysは、提示された集団和解金額として、現金で\$50,000,000 (本件「和解基金」) を支払うことに同意しました。和解が承認された場合、和解基金にそれが創設された日から生じる利息を加えた額から、集団和解の通知関連費用、請求管理費用、ならびに裁判所が裁定した弁護士費用および訴訟費用、集団和解を代理する集団訴訟原告への役務報酬を差し引いた金額 (本件「正味和解基金」) を、有効な請求証明書と譲渡証書を送付するすべての集団和解メンバーで分割します。

集団訴訟代理人は本件訴訟において問題となっている請求、およびBarclaysの潜在的な防御について事実と法を完全に調査しました。それらの調査に基づいて、集団訴訟代理人は数多くの仮定に基づき一つの予備的モデルを策定しました。それによると、和解集団が事実審において潜在的に求めうる損害賠償額は、およそ\$167,000,000 から \$250,000,000 の範囲であると推定されました。\$50,000,000 の和解基金は、予備的モデルに基づき求め得た損害賠償額の推定で20%から30%となっています。Barclaysは、本件訴訟には訴の利益が欠如していると考え、請求は事実審の前または審理中または上訴で却下されうると信じています。またBarclaysは、想定上の集団に対する一切の損害は証明されえないと考えており、その場合には集団訴訟のメンバーは何も得られないこととなります。裁判所は、集団訴訟原告にもBarclaysのどちらにも有利になるように決定しました。その代わりに、集団訴訟原告とBarclaysは、和解集団とBarclaysの各々にとっての最善の利益であると彼らが信じる和解を締結することにしました。この和解によっていずれの側も長期にわたる不確定な訴訟と、事実審および上訴の不確実さからくるリスクと費用を避けることができます。この和解が承認されれば、適格性を有する集団和解のメンバーは、有効な請求を提出することにより、究極的に全く何も得られないリスクの代わりに幾らかの補償を受けることが可能になります。集団訴訟原告と集団訴訟代理人は、かかる和解が集団和解のメンバーにとって最善であると考えたのです。

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

誰が和解に参加することができますか？

5. 私が和解に参加できるかどうかはどのようにすればわかりますか？

2008年6月1日から2016年4月21日までの間に、BarclaysがLast Lookを適用した、あるいはBarclaysが「放棄された請求」の対象である他の一切の行為に従事した、BARX経由でBarclaysにFX商品の取引または取引指示書を提出し（BARX上での提出か、ECNその他の手段でのBARXへの接続による提出かは問わない）、かつ次のいずれかに該当していた一切の者。即ち、（i）合衆国に住所を有していた、あるいは（ii）（a）合衆国外に住所を有したが、（b）当該取引または取引指示書を合衆国内のBarclaysサーバーを経由させていた者、のすべての人から成る集団和解を、集団訴訟原告とBarclaysは同意し、裁判所は予備的に承認しました。この記述に当てはまる人のすべてが必ずしも集団和解のメンバーになるわけではありません。集団和解からの除外については質問6を参照してください。

本件和解合意は、FX Instrumentsについて次のとおり定義しています。FXスポット、先渡し取引、先物取引、ノンデリバラブル・フォワード、FXスワップ、オプション、ストラテジーその他の商品で、その取引が何らかの形でFXレートに関係するものを含むがそれらに限らない、一切の受渡適格または受渡不適格通貨でのFX取引をいう。

本通告書を受領したことは、貴殿が集団和解のメンバーであること、あるいは和解基金の一部を取得することを保証するものではありません。

6. 本件集団和解の定義には例外がありますか？

はい。貴殿が以下に該当する場合には、本件集団和解に参加する資格がありません。即ち、

- 被告（Barclays Bank PLC または Barclays Capital Inc.）
- 貴殿がFX取引で値付け業者として行動した電子取引のプラットフォーム（「プラットフォーム」）を運営する事業者
- Barclaysまたはプラットフォームの役員、取締役または従業員
- Barclaysまたはプラットフォームが経営権を持つ一切の事業者
- Barclaysまたはプラットフォームの一切の関連会社、法的代表者、被相続人もしくは譲受人、あるいはBarclaysまたはプラットフォームを代表して行動する一切の者
- 本件訴訟を担当する一切の司法官ならびにその近親者および裁判所職員

詳しい情報については (800) 231-1815（米国とカナダ以外からは (614) 553-1610）に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

7. 自分が集団和解に参加できるかどうか分からない場合には、どうすればいいですか？

貴殿が参加できるか否かが判らない場合には、無償で問い合わせることができます。詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BarxLastLookSettlement.com をご覧ください。

和解のメリット

8. 和解によって何を得られますか？

和解によって、\$50,000,000の和解基金が創設されます。和解が承認された場合、和解基金にそれが創設された日から生じる利息を加えた額から、集団和解の通知関連費用、請求管理費用、ならびに裁判所が裁定した弁護士費用および訴訟費用、集団和解を代理する集団訴訟原告への役務報酬を差し引いた金額（本件「正味和解基金」）を、有効な請求証明書と譲渡証書を送付するすべての集団和解メンバーで分割します。裁判所が集団訴訟代理人および集団訴訟原告の要求する料金、費用、役務報酬を授与する場合、純和解基金は約40,000,000ドルになります。

金銭的な要素の他、和解にはBarclaysと集団訴訟代理人との間の協力が不可欠なため、集団訴訟代理人が他のプラットフォームに対する類似の訴訟を提起する際に役立つLast Lookに関する情報の開示を得られることとなります。本件訴訟の和解から利益を受ける集団和解のメンバーは、他のプラットフォームに対する類似の訴訟の提起からも同様に利益を得られることになると、集団訴訟代理人は確信しています。

9. 私は支払いを受けられますか？

貴殿が集団和解のメンバーで、自身を本件集団和解から除外していなければ、正味和解基金（通知および請求管理費用、弁護士費用、訴訟費用、および集団訴訟原告への役務報酬を差し引いた後の残りの金額）から貴殿の金銭的な持分を受けるための請求証明書と譲渡証書を提出する資格があります。

集団訴訟代理人のコンサルタントが、Barclaysから取引データがある期間の対象となる請求者の取引および取引指示書（「対象取引」）を特定します。対象取引の取引データは、集団和解期間の大部分に利用可能となります。Barclaysからデータが入手できない期間は、和解ウェブサイトに記載されます。請求証明書と譲渡証書が送付されたら、それらに従ってWWW.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COMからアクセスできる安全なポータルに進み、貴殿の対象取引に関する情報を確認してください。対象取引は、2017年1月9日以降、安全なポータルでの検討のため利用可能になります。この安全なポータルは裁判所によって選任された請求管理者によって維持されます。請求者が自身の請求に含めたい内容を請求管理者に考慮してもら

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または WWW.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

ため、当該対象取引に補足または修正を加えたい場合には、これを提出することができません。検討のために追加の取引を提出する場合、請求管理者は追加の取引を評価し、本和解合意の下で請求する資格があるかどうかを決定します。取引が適格でない場合は通知を受け、その決定に同意できず、紛争を解決することができない場合、紛争は裁判所に提出され、解決されます。

支払い金額は、それが承認されれば配分計画案によって、または裁判所によって承認される他の配分計画によって、決定されます。配分計画案の下で、請求管理者はあなたの請求額を計算するためのモデルを適用します。拒絶された取引については、(i) 取引または取引指示がBarclaysに提出された時点と、(ii) Barclaysが拒絶を示す取引または取引指示への返答を提出した時点との間の市場の中間価格の変化に基づいて、請求額が計算されます。受け入れられた取引については、請求額は、取引される通貨ペアのボラティリティと取引受入れの遅れに基づいて、オプション価格設定モデルを使用して計算されます。配分計画案は www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM から入手できます。

正味和解基金は請求を提出したすべての集団和解のメンバーに按分比例により配分されます。特に、正味和解基金の分配は、提出されたすべての有効かつ許容された請求の総額に対する各集団和解メンバーの有効請求額の割合に基づいて算出されます。また、正味和解基金は適切かつ期限内に請求を行った集団和解のメンバーに支払われることとなります。Barclaysにはいかなる金銭も払い戻されません。裁判所は配分計画案を承認するかどうかを決定しなければならず、それを最終公正聴聞で考慮します。

10. どうすれば支払いを受けられますか？

支払いを受ける資格を得るには、集団和解の適格性のあるメンバーでなければならず、さらに有効な請求証明書と譲渡証書を送付する必要があります。請求証明書と譲渡証書の書式は、本通告書に添付されています。また、請求証明書と譲渡証書の証明は、質問23に記載されているいずれかの方法を使用して請求管理者に連絡することにより入手できます。記入方法をよく読み、書式にすべて記入し、署名した上で、書式に記載されている一切の必要書類とともに提出してください。請求証明書と譲渡証書は、2017年5月19日までの消印の郵便により、あるいは2017年5月19日の11:59 p. m. (東部時間) までにwww.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COMから電子的方法で提出する必要があります。

11. いつ支払いを受けられますか？

2017年7月18日、4:30 p. m. に裁判所において、和解を承認するか否かを決定するための最終公正聴聞が開かれます。裁判所が本件和解を承認した場合であっても、その後上訴が行われることがあります。上訴手続きが完了するまでに1年以上かかることもあります。忍耐強くお待ちください。

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

12. 支払いを受ける場合、あるいは集団和解に留まる場合、何かを諦めることになりませんか？

自身を除外しない限り、対象者は集団和解の一員に留まります。このことは、放棄された請求については、Barclaysまたは免責当事者に対し、訴を提起または継続できないこと、あるいは他のいかなる訴訟にも参加できないことを意味します。放棄された請求には、連邦法、州法、外国法、または法定の法律、行政法、その他の法律、規則、規制のいずれにおいて生じたかにかかわらず、訴訟で主張されている事実は何らかの形で基づくか、または放棄された請求の対象となる行為に関連している集団訴訟か個別の訴訟かにかかわらず、Barclaysの Last Look業務を含むがこれに限定されない（あなた自身、役員、取締役、株主、受託者、管理者、受託者を代表する請求を含む）、すべての請求および訴因が含まれます。放棄された請求の完全な定義は以下に記述されています。

集団和解に残る場合、それはまた、裁判所の命令はすべて適用され、法的に拘束されることを意味します。和解合意に記載されているとおり、和解の発効日の時点で、各免責当事者は、(i) (1) 当該免責当事者が請求証明書と譲渡証書を作成および交付しているか否かにかかわらず、当該免責当事者に対する一切の「放棄された請求」と、(2) カリフォルニア州民法典第1542条および/または他の一切の類似の、同様のまたは同等の法律に基づき付与されている一切の保護を受ける権利を有するものとみなされるが、終局的判決および却下の命令の運用により、これを完全、終局的かつ永久に放棄、免責および辞退しかつ解除することになり、また、(ii) いずれかの免責当事者に対する「放棄された請求」をいずれかの法廷で提起することを永久に禁じられるとともに、(iii) いかなる「放棄された請求」に基づくものであれ、一切の免責当事者に対し訴を提起したり、またはいかなる仕方であれ、何らかの「放棄された請求」に関連しているいずれかの免責当事者を相手取り第三者が訴を開始または維持するのを支援したりしないことに同意し、かつこれを誓約します。

「放棄された請求」とは、以下に除外されるものを除き、「未知の請求」、訴訟、交差請求、反訴、課徴金、負債、督促、判決、訴訟、債務、借金、相殺請求、取戻権、または、何であれ（いかなる通貨建てかにかかわらず）、集団か個別か、法律上か衡平法上か、または性質上、料金、費用、違約金、罰金、借金、経費、弁護士費用、損害賠償金について憲法、規則、規則、条例、契約、またはその他の下で生じたか、いつ生じたかにかかわらず、あらゆる種類の債務への請求、また、既知か未知か、疑わしいか疑わしくないか、申し立てられているか否か、にかかわらず、訴訟の事実認定や修正訴状、その申立に起因するか関連するかにかかわらず、当初から和解の予備承認の日付までの、とりわけ以下を含むがこれらに限定されない、あらゆる種類の債務（共同および複数を含む）を含む、ありとあらゆる種類の請求を意味します。(i) BARXを介して（BARX上で提出されたか、ECNまたはBARXへの他の接続を介して提出されたかにかかわらず）Barclaysに提出されたFX Instrumentsへの取引または取引指示にBarclaysがLast Lookを適用

詳しい情報については (800) 231-1815（米国とカナダ以外からは (614) 553-1610）に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

したことで、取引または取引指示に遅れが生じたこと。(ii) 価格設定または取引を含むがこれらに限定されない目的で、BarclaysがLast Lookを通じて取得した情報を使用したこと、(iii) BarclaysがBARXに関係づけられる他のルール、プロセス、機能、手順、フォーマット、ファイル、アルゴリズム、プログラミング、コード、ロジックまたは方法を、BARXを介して（BARX上で提出されたか、ECNまたはBARXへの他の接続を介して提出されたかにかかわらず）Barclaysに提出されたFX Instrumentsへの取引または取引指示に適用したことで、注文や取引指示の実行や価格設定を遅らせる、変更する、改ざんする、拒否する、防止する、あるいは何らかの形で影響を与えたこと、(iv) Barclaysの 上記に関連する表明または省略。

本和解合意には、「放棄された請求」から除外される特定の請求が定義されています。これには次のものが含まれます。(i) *In re Foreign Exchange Benchmark Rates Antitrust Litigation*, No. 13-cv-7789 (S. D. N. Y.)において提起された請求、ならびに (i) BARXを経由して（BARX上で直接提出されたか、ECNその他によりBARXに接続して提出されたかは問わない）Barclaysに提出されたFX商品の取引または取引指示書に基づき外国法の下で生じた請求で、かかる取引または取引指示書が合衆国外のBarclaysのサーバーでのみ使用され、かつそれが合衆国外に住所を有するいずれかの免責当事者または合衆国外に住所を有する者に帰属する場合。

Barclaysおよび免責当事者に対して諦めようとしている請求についての完全な説明は、和解合意の第2条(kk)-(mm)項および第4条(a)-(f)項に記載されています。それらは和解ウェブサイトwww.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COMから、あるいは(800) 231-1815（米国とカナダ以外からは(614) 553-1610）に電話して請求管理者から入手することができます。対象者は、自身を除外しない限り、請求を提出したか否か、和解から支払いを受け取ったか否かにかかわらず、和解合意に記載されている請求を放棄することになります。

この項で用いられている主な用語は、和解合意で定義されています。和解合意は、www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COMからアクセスすることができます。

和解から脱退する

13. 集団和解に留まりたくない場合は、どうすればいいですか？

本件和解からの支払いは望まないが、本訴訟の放棄された請求について、自己の費用でBarclaysおよびおよび/または免責当事者を訴えるまたは訴を継続する権利を維持したい場合には、本件集団和解から脱退する措置をとる必要があります。これを「自身を除外する」といい、適宜、集団和解からの「脱退」と称します。

詳しい情報については(800) 231-1815（米国とカナダ以外からは(614) 553-1610）に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

集団和解から自身を除外または「脱退」することを決めた場合には、本訴訟の「放棄された請求」について、自らBarclaysおよび他の一切の免責当事者を自由に訴えることができます。ただし、その場合、本件和解からいかなる金銭も受け取らないことになり、集団訴訟代理人はBarclaysに対する一切の請求に関し、貴殿を代表することはなくなります。本件和解から金銭を受け取ることを希望する場合には、自身を除外しないでください。

14. どうすれば本件集団和解から脱退できますか？

請求管理者に除外要請書 (Request for Exclusion) を送付することにより、自身を除外または「脱退」することができます。除外要請は、(i) 書面により、(ii) その「者」(請求を行う個人または法人をいいます) またはその授権された代表者によって署名され、(iii) その者の氏名・名称、所在地および電話番号が記載され、さらに (iv) 次のものが含まれる必要があります。すなわち、(1) 集団和解のメンバーであることの証明、および (2) 「私/私たちはここに、*Axiom Investment Advisors LLC* (その受託者を代理人とする) *Gildor Management LLC v. Barclays Bank PLC*, の集団和解から除外されることを要請します」という署名済み文書またはこれと実質的に同等のもの。

集団和解のメンバーである証拠は、(i) BARXを介して提出されたFX Instrumentの取引または取引指示の証拠、および(ii) 取引または取引指示を提出した者が (1) 米国内に居住しているか、または(2) 米国以外に居住している場合は、取引または取引指示が米国内のBarclaysサーバーを通じてBARXに送られたことの証拠から成ります。このような証拠は、取引の確認、取引報告書または明細書、または集団和解の会員資格を証明する他の書類から構成されることもできます。

電話や電子メールでは、集団和解から脱退することはできません。必ず、書面および郵送によってこれを行う必要があります。除外要請書が有効であるためには、2017年3月30日までの消印で、次の住所に郵送しなければなりません。

Axiom Investment Advisors, LLC v. Barclays Bank PLC
c/o GCG
P.O. Box 9349
Dublin, OH 43017-4249

除外を要請した場合、支払いは一切受けられなくなり、また和解への意見または異議も申し立てられません。また、本件和解、あるいは本訴訟において生じる如何なるものにも法的に拘束されなくなります。

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

和解への意見または異議の申立て

15. 和解についての私の考えを裁判所に伝えるには、どうすればいいですか？

集団和解のメンバーであって自身を除外しない場合は、和解についての考えを裁判所に伝えることができます。和解の一切の部分、配分計画案、弁護士費用、訴訟費用の要求、または集団訴訟原告への役務報酬の要求に対し、意見を表明しまたは異議を唱えることができます。また、何故裁判所が和解を承認すべきなのか、あるいはすべきではないと考えるかについての理由を伝えることができます。裁判所は貴殿の見解を考慮します。意見または異議を申し立てる場合には、書面で行う必要があります。意見または異議は下記に準拠しなければなりません。(i) 事例の名称を特定する (*Axiom Investment Advisors, LLC (その受託者を代理人とする)*、*Gildor Management LLC v. Barclays Bank PLC*, Case No. 15-cv-9323 (LGS))、(ii) 自身またはその訴訟代理人が最終公正聴聞に出廷するつもりであるか否かを記載する(ただし、裁判所が和解についての貴殿の見解を考慮するのに出廷は必要ではありません)、(iii) 貴殿が集団和解のメンバーであることの証明の提出(集団和解のメンバーであることを証明する記述については質問14を参照してください)、および(iv) 何故、最終公正聴聞に出廷して見解を表明したいかの理由を含む、意見もしくは異議の具体的な利用、ならびに裁判所に考慮を望む一切の書類もしくは書面を記載する。

電話や電子メールでは、意見または異議を表明することはできません。必ず、書面および郵送によってこれを行う必要があります。意見や異議を裁判所に考慮してもらうには、2017年3月30日の消印までに次の住所宛に郵送しなければなりません。

Axiom Investment Advisors, LLC v. Barclays Bank PLC
c/o GCG
P.O. Box 9349
Dublin, OH 43017-4249

集団訴訟代理人はその後、貴殿の異議を裁判所に提出します。期限までに意見または異議を提出しない場合には、貴殿の見解は裁判所またはいかなる上訴裁判所からも考慮されません。

16. 異議の申立てと脱退の違いは何ですか？

異議申立ては、単に裁判所に和解についての否定的な見解を伝えるだけです。異議を申し立てるには、集団和解に留まっている必要があります。脱退は、集団和解に参加したくない旨を裁判所に伝えることです。脱退すると、それ以上和解の影響を受けないため、異議を申し立てる基礎を失います。

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

訴訟代理人

17. 本件には弁護士がいますか？

はい、本訴訟において貴殿と集団和解の訴訟代理人となる弁護士を下記から裁判所が選任します。

Christopher M. Burke
Scott+Scott, Attorneys at Law, LLP
707 Broadway, Suite 1000
San Diego, CA 92101
(619) 233-4565

George A. Zelcs
Korein Tillery LLC
205 North Michigan Avenue, Suite 1950
Chicago, IL 60601
(312) 641-9750

上記の弁護士は、集団訴訟代理人といます。集団訴訟代理人は弁護士費用の支払いを裁判所に請求し、和解基金からその訴訟費用の弁済を受けることになっていますので、集団訴訟代理人の役務に対して別途請求がなされることはありません。自分の弁護士を代理人にしたい場合には、自己の費用負担で訴訟代理人を雇うこともできます。

18. 弁護士への支払いはどのようになっていますか？

現時点では、集団訴訟代理人は本件訴訟に関して一切弁護士費用の支払いを受けておらず、また現金支出の弁済もされていません。一切の弁護士費用と訴訟費用の弁済は、公正かつ合理的であると判断された金額が裁判所により承認されなければ支払われません。和解合意の規定によると、集団訴訟代理人は弁護士費用の支払いを裁判所に請求し、和解基金からその訴訟費用の弁済を受けられることになっています。2017年2月28日までに、集団訴訟代理人は和解基金の17.5%を超えない金額で弁護士費用の支払いと訴訟費用の弁済を求めます。集団訴訟代理人はまた、集団和解を代理するのに要した独自の活動と経費について、\$25,000を超えない金額での集団和解代理役務報酬も請求します。

前記は集団訴訟原告の弁護士費用、訴訟費用の弁済、および役務報酬の請求についての概略にすぎません。かかる請求のための申立ては、それが提出された後、和解ウェブサイト上で確認することができます。その時点以降、申立書の内容を参照したい場合には、WWW.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COMをご覧ください。

集団訴訟原告の弁護士費用、訴訟費用の弁済、および役務報酬の請求申立ては、最終公正聴聞以降に裁判所によって検討されます。

裁判所の最終公正聴聞

19. 裁判所は、いつ、どこで和解を承認するか否かを決めるのですか？

裁判所は、2017年7月18日、4:30 p.m. に、Thurgood Marshall U.S. Courthouse, 40 Foley Square, New York, NY 10007に所在するUNITED STATES DISTRICT COURT SOUTH

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または WWW.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

HERN DISTRICT OF NEW YORK（ニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所）の法廷第1106号室において、Lorna G. Schofield裁判官の面前で、最終の公正聴聞を開く予定です。同聴聞の日時は予告なく変更される場合があるため、出張計画を立てる前に、WWW.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COMで確認することをお勧めします。最終公正聴聞では、和解が公正で合理的かつ十分であるか否か、および配分計画案が公正で合理的かつ十分であるか否かが裁判所によって検討されます。また裁判所は、集団訴訟原告の弁護士費用をどの程度支払うべきか、ならびに訴訟費用および役務報酬を承認すべきか否かも検討します。さらに、意見や異議がある場合も、この時に検討されます。この聴聞の終了後、裁判所は和解を承認するか否かを決定します。この決定にどの程度の時間がかかるかは定かではありません。

20. 最終公正聴聞に出廷する必要がありますか？

いいえ。集団訴訟代理人が裁判所の聴聞での質問に回答する準備をします。ただし、自己の費用で聴聞に出席するのは歓迎します。意見または異議を送付した場合は、それを説明するために裁判所に足を運ぶ必要はありません。本通告書の質問15に記載されているとおり、意見または異議が書面により期限内に提出されている限り、裁判所はそれを考慮します。自己の費用負担で自身の弁護士に出席させることもできますが、義務づけられていません。

21. 最終公正聴聞において、自ら発言することはできますか？

最終公正聴聞では、裁判所に発言の許可を求めることができます。最終公正聴聞に出廷して異議を表明することを希望する場合、自身で行うか、あるいは自己の費用で雇った弁護士によるかに関わらず、書面による異議申立に、公正聴聞に出頭する自身の（または該当する場合は弁護士の）意向表明を含める必要があります。異議申し立ての詳細および異議申し立ての締め切りについては質問15を参照してください。

何もしない場合

22. 何もしないとどうなりますか？

何もしない場合には、集団和解のメンバーには留まりますが、本件和解から一切金銭を受け取りません。自身を除外しない限り、放棄された請求についてBarclaysまたは免責当事者を相手取って訴訟を提起することも、訴訟を継続することも、あるいは他の一切の訴訟に参加することもできなくなります。放棄された請求についての説明は質問12を参照してください。

詳しい情報については (800) 231-1815（米国とカナダ以外からは (614) 553-1610）に電話するか、または WWW.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。

さらに詳しい情報を得るには

23. さらに詳しい情報を得るには、どうすればいいですか？

この通告書には和解についての概要が記載されています。さらに詳細については、和解合意をご確認ください。本和解合意の完全な写しはwww.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COMから入手することができます。このウェブサイトには本件和解についての一般的な質問に対する回答、請求書式その他ご自身が集団和解のメンバーであるか否か、支払い対象になるか否かの判断に有益な情報が記載されています。(800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、またはinfo@barxlastlooksettlement.com にメールをご送付いただくこともできます。あるいは、下記に宛てて請求管理者まで書面を送付することも可能です。

Axiom Investment Advisors, LLC v. Barclays Bank PLC
c/o GCG
P.O. Box 9349
Dublin, OH 43017-4249

****** 本件和解に関する情報について、裁判所または裁判所書記官に****
直接問い合わせすることはご遠慮ください。**

裁判所の命令による

詳しい情報については (800) 231-1815 (米国とカナダ以外からは (614) 553-1610) に電話するか、または www.BARXLASTLOOKSETTLEMENT.COM をご覧ください。